

(医)哲楓会 やまうち小児歯科

中津川市・医療(歯科)

従業員数／男性1名 女性14名 計15名 ※令和5年11月現在

エクセレント POINT

- ①治療別に診療台を固定して業務を効率化し、時間外労働を削減
- ②時短勤務・時間単位の年休取得で働きやすい環境を整備
- ③“紙芝居キャラバン隊”で地域貢献



大型紙芝居で鼻呼吸の大切さを伝える。



クイズ形式にして参加型で学ぶ様子。



エプロンシアター「歯に良いおやつ悪いおやつ」。

地域貢献のための事業としては、2023年度は中津川市内の幼稚園や保育園、こども園など6つの園で大型紙芝居やエプロンシアターで歯や口に関する啓蒙活動を行なっている。参加した園からは「クイズもあり、園児が楽しく参加できた。帰宅後も家族に話しているようだ」と好評だ。

やまうち小児歯科を運営する哲楓会では、時間外労働削減のため、5台の診療台を虫歯治療、定期健診など治療別に固定し、必要な器具を準備する時間を短縮化。また、1日ごとに歯科衛生士の業務をローテーションする担当制を導入。歯科衛生士それぞれが周りの進捗状況を理解できるようになり、歯科衛生士間の連携が強化さ

れ、効率的な業務の実施につながっている。ほかにも、担当者を固定していた公式ホームページやSNSによる情報発信を、各従業員で持ち回りにして業務を平準化。これらの結果、時間外労働時間が大幅に減少し、診療待ちの時間も短縮された。

さらに、働きやすい環境づくりに力を入れており、時短勤務や時間単位での年次休暇取得を可能とし、子育てをしながら働き続けられる環境を整備した。これまで出産を理由とした退職やパートタイムに変更する従業員が多かつたが、現在育児休業中の従業員は「時短勤務なら保育園に預けながら無理なく働ける」と復帰後も正社員を続ける予定だ。また、これまで一日単位だった年次有給休暇を時間単位でも取得できるようにしたこと、「有給休暇の取得回数が増えてうれしい」という声が上がる。

業務のローテーション化で、効率的な働き方を追求